



WHEEL

▲ホイールは、Giovanna Editionのアイコンチーフ。フロントには18インチ、リアには19インチのマルチスポーク。カラーは、メタリックとブラックのコンビ仕様となる。184.9万円。JWL規格の車輪部品と、安心のスペック。

TIRE
▲「ジョバンナ・エディション」の22インチホイールに合わせて標準装着されるタイヤは、YOKO HAMA PARADA Speed-X。フロントは255/35R22、リアは285/30R22サイズとなる。もちろん、ゴッドマッドイヤー・シールドによる正気品だ。



DECAL

ボンネット、ルーフ、トランクリアードに入るとジョバンナのストライプデザイン。フェラーリ458イタリアにヒントを得てデザインされている。ボンネット・カラーは全長3M弱と迫力は高い。



**キャデラック・シボレー国立がリリースする
特別仕様車「ジョバンナ・エディション」**

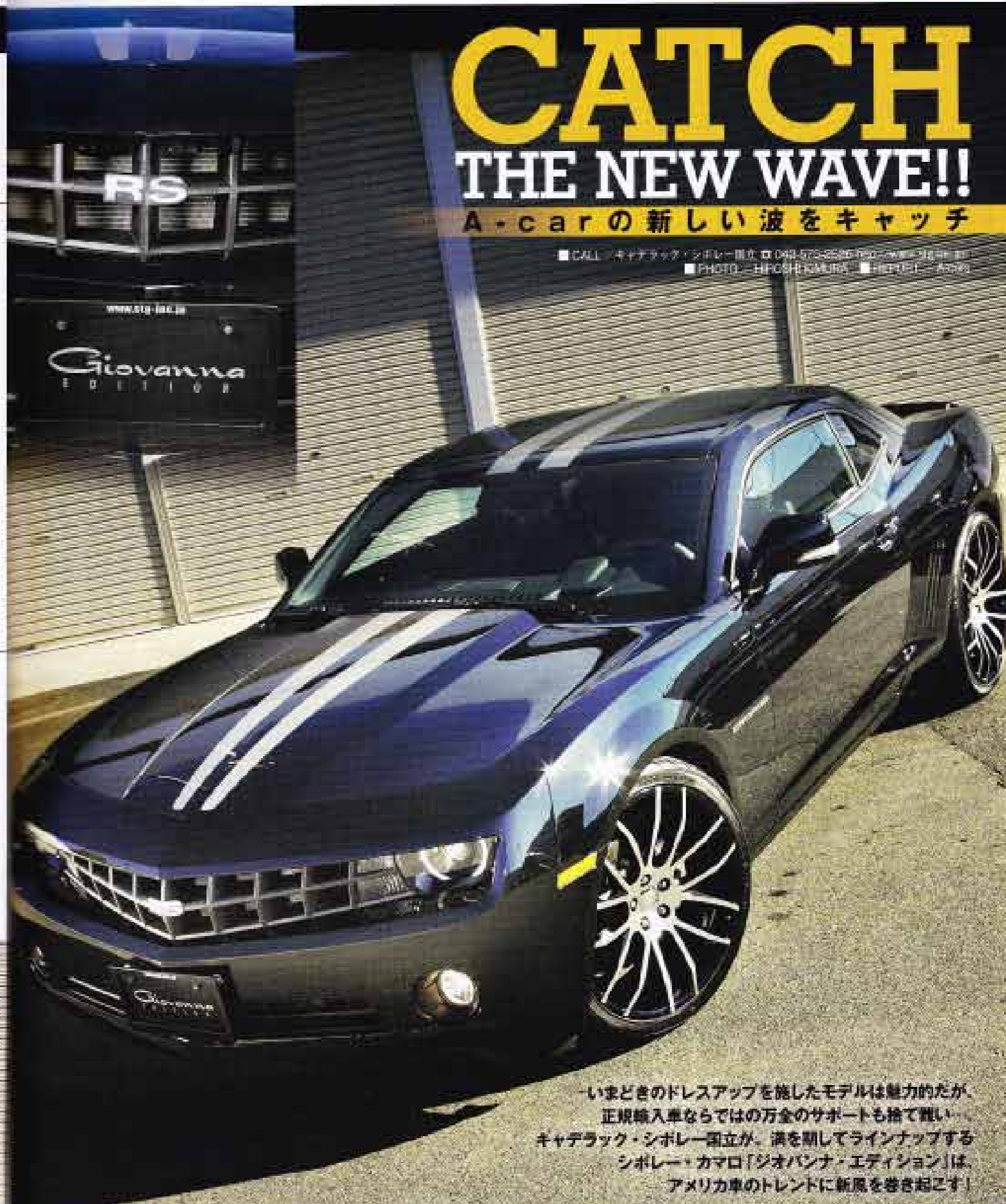
正 想をアイディアで「ジョバンナ・エディション」がリリースされる。この話を聞いた時、正直耳を疑った。

これまで正規輸入車は、販売店レベルで大なり小なりの特別仕様車などがリリースされている。それは、オプション・パーツを多量に装着して価格を据え置きとか、販売店が独自にパーツをセレクトして装備したモデルとか。しかし今回の「ジョバンナ・エディション」は、それまでのプロセストとは異なるところがある。

2010年12月4日、東京都国立市にキャデラック・シボレーというGMの正規輸入車を販売するディーラー「キャデラック・シボレー国立」が新規オープンした。

「オープンするにあたり、限定生産の特別仕様車をプロデュースいたしました。アメリカで認知度の高いセレブリティ・ブランドであり、日本でも多くの支持を受けているホイール・ブランド「ジョバンナ」の協力の元、シボレー・カムロをベースに、「ジョバンナ・エディション」を作ることに可能になり、とても感動しています」と話すのは、キャデラック・シボレー国立の金子代表。

さて、そのシボレー・カムロ「ジョバンナ・エディション」の内容に迫ってみよう。まず、正規モデルとして保証を受けている、というのが最大の特徴。ベースとなるのは、日本仕様のコピー・カムロ「LT-RS」。要は、コンプリートモデルをアメリカから輸入するのではなく、日本にある正規モデルをベースに特装するということなのだ。したがって、パーツの調達は日本にて行なわれることになり、その製作工程はかなり手がかかる。



CATCH THE NEW WAVE!!
A-carの新しい波をキャッチ

■CALL:キャデラック・シボレー国立 ☎049-573-8520 (受付時間:10時~18時)
■PHOTO: HIROSHI KAMURA ■REPORT: ASANO

「いまどきのドレスアップを施したモデルは魅力的だが、正規輸入車ならではの万全のサポートも捨て難い。キャデラック・シボレー国立が、満を期してラインナップするシボレー・カムロ「ジョバンナ・エディション」は、アメリカ車のトレンドに新風を巻き起こす！」

CHEVROLET CAMARO LT RS
Giovanna Edition



SEAT
▲ヘッドレスト部は、日本からアメリカへ送り、現地「Giovanna」の管理の下で新調される。このほかの特仕仕様となる。真正正統のエンブレムが備わるのは、「Giovanna Edition」だけなのである。



キャデラック・シボレー国立が OPEN!!



「Giovanna Edition」を送り出す!

2010年12月4日に正規販売・サービス店「キャデラック・シボレー国立」が新規オープン。そのオープンを記念して、同社オリジナルで特仕仕様車「カマロ・ジオバンナ・エディション」を発売。展示場ではキャデラック最新鋭のカマロ・ジオバンナ・エディション。そしてショールームにはキャデラックCTSと最新カマロも展示。また、店内にはGiovanna, Glanette, GFGといった本場アメリカの最新ラグジュアリーカーも展示されている。



キャデラック・シボレー国立
住所: 東京都国立市砂保 6037-1
TEL: 042-575-2525
FAX: 042-575-2527
営業時間: 10:00 ~ 20:00 (日祝祭 10:00 ~ 18:00)
定休日: 水曜日・第三火曜日



EMBLEM

▲「ジオバンナ・エディション」には、GMライセンスプログラムの「RS」エンブレムのみが中央に装着される。通常のLT RSには、グリル中央にボウタイのエンブレムが付き、グリル左側に小さなRSのエンブレムが付いている。

▼ドアシル部は、「CAMARO」とキーリングが装着されたスクラッププレートが標準で装備される。LT RSでは本実オプション設定となるアクセサリだ。



▲ダッシュボードなどは、LT RSと同じ仕様。音響系統や装備は、ベース車のLT RSに準じたものとなっている。



**正規ディーラーで購入できる
血統書付きのスペシャル・カマロ**

▲エンジンは、LT RSがベースなので、V型6気筒DOHCの3562cc。最高出力300ps、最大トルク37.7kgmを発揮する。日本仕様のLT RSをベースとした特別仕様車なので、主要部品はカマロに準じたもの。



FUEL DOOR

▶アメリカのDepac社による、GMライセンスプログラムの鍵付き。フェルドアを保護。マットブラックカラーでスポーティなムードを演出。



CATCH
THE NEW WAVE!!
A-carの新しい波をキャッチ

CHEVROLET CAMARO LT RS

Giovanna Edition

CHEVROLET CAMARO LT RS Giovanna Edition

シボレー・カマロLT RS ジョバンナ・エディション
車両本体価格 / 4,980,000

仕様内容	
WHEEL	Giovanna RLL11 (マルチカラーブラック) F:22x9J、R:22x10.5J (LWL規格) YOKOHAMA PARADA Spec-X
TIRE	F:255/35-22、R:265/30-22 (ヨコハマタイヤ・ジョバンナ専用)
ボディ仕様	純正フェグライト
	GM純正スクラッププレート
	オリジナルキーリング・デコールプレート (付き 3M貼)
	Depac社製 フェルドアロック (GMライセンスプログラム)
	Giovanna Edition 専用輸入ヘッドランプ
	RS フロントエンブレム (GMライセンスプログラム)



「ジオバンナ・エディション」に特別に装着される。本車は純正の純正フェグライト。トランクリッドの右側には、正規仕様と異なる純正のLT RSと同じ、「RS」のエンブレムが備わる。

正規販売店「リリー」スする特別仕様車だけに、安心のブランドと信頼性の高いパーツに厳選し、センスよくパッケージング。また、ホイールの22インチ化にともない、気になるのがタイヤの銘柄。ここにも、当然ながら「だわりがある。ヨコハマタイヤ・ジョバンナ」が、特別に「PARADA」ブランドでサポート。カマロとジオバンナに相応しい足元を確保しているのだ。

「シボレー・カマロ・ジオバンナ・エディション」が正規輸入車としてお客様に届けられるというところを、当店も嬉しく思っています」と語る金子代表。

「ジオバンナ・エディション」の今後の展開も期待したいところ。

足元には「ジオバンナ」の22インチホイールを装着。フェラーリ458からヒントを得たというオリジナル・デカールがフロントからルーフ、そしてリアまでインストールされ、スポーツ＆ラグジュアリー感を演出。インテリアでは「Giovanna Edition」という制輪がヘッドレストに加えられ、特別仕様車らしいスペシャル感を備えていた。その他、詳細については、各写真とパーツリストを掲載しているのので、さらさらで確認して欲しい。「ジオバンナ・エディション」が、細部までこだわっていることが分かるはずだ。

「ヘッドレストの制輪は、ジオバンナの管理の下、アメリカにて行ないます。そのため、ヘッドレストをアメリカに送る必要があるのです。少し手間は掛かりますが、真正正統の本物のロゴが刻まれるのは、このジオバンナ・エディションだけの特別なものなのです」